

2016年4月1日から2027年3月31日までに札幌医科大学附属病院神経精神科において認知症の治療を受けられた方およびそのご家族の方へ

「札幌医科大学附属病院における認知症医療についての検討」
へご協力をお願い

研究機関名 札幌医科大学附属病院
研究機関長 病院長 土橋 和文

研究責任者	札幌医科大学附属病院	神経精神医学講座	教授	河西 千秋
研究分担者	札幌医科大学附属病院	神経精神医学講座	助教	柏木 智則
研究分担者	札幌医科大学附属病院	神経精神医学講座	助教	野呂 孝徳
研究分担者	札幌医科大学附属病院	神経精神医学講座	助教	石田 智隆

1. 研究の概要

1) 研究の目的

内閣府が公表した令和4年版高齢社会白書によりますと、日本の総人口に対する65歳以上の人口比率は28.9%で、世界で最も高い高齢化率が続いています。65歳以上の認知症患者数は約600万人と推計され、超高齢社会が進む日本において認知症は深刻な社会問題となっております。多くの認知症は、有効な治療法が開発されておられません。そのため、認知症患者さんとそのご家族を多職種で支援することが大切ですが、医療だけでなく介護や福祉との連携が重要であり、多角的かつ包括的な対応が必要です。

そこで、本学における認知症患者さんの認知機能や生活状況を把握し、認知症医療の課題を抽出することを計画しました。これらにより、認知症診療の現状を把握し、そこから抽出される今後の課題を明らかにすることがこの研究の目的です。

2) 研究の意義・医学上の貢献

私達札幌医科大学神経精神科(以下、当科)では、長年もの忘れ専門外来を実施

しており、比較的多数の症例を検討することが可能です。さらに、当科ではもの忘れ専門外来だけでなく、必要に応じて1週間程度の検査入院を行っています。そのため、神経心理学的所見、頭部画像検査（頭部 MRI や核医学検査）などの臨床所見だけでなく、病棟での観察により本人の生活能力を把握でき、さらに家族から詳細に生活状況を聴取できるなど、幅広く情報を得ることが可能となっております。

これらの情報を解析することで、認知症医療における精度の高い課題を抽出できると考えています。医療だけにとどまらない、より良い地域連携を構築し、認知症患者やその家族が生活しやすい地域ネットワークを提案できる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2016年4月1日から2027年3月31日までに札幌医科大学附属病院に受診または入院され、札幌医科大学附属病院神経精神科で認知症の検査もしくは治療を受けられた方およびそのご家族様が研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2028年3月31日

3) 予定症例数

500人を予定しています。

4) 研究方法

2016年4月1日から2027年3月31日の間に当院において認知症の検査や治療を受けられた方の通常診療で得られた問診や検査結果を元に、認知症結果に関する分析を行います。

5) 使用する情報

この研究に使用するのは、当院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩し

ないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・年齢、性別、診断名、既往歴、家庭状況、介護サービスの状況、背景疾患
- ・神経心理学的検査(MMSE、HDS-R、MoCA-J、RBMT、パレイドリアテスト、FAB、SLTA、ADAS-jcog、CDR など)
- ・精神医学的評価尺度(STAI、GDS、NPI など)
- ・QOL や介護負担の尺度(SF-8、Zarit 介護負担尺度)
- ・頭部画像検査(頭部 MRI、頭部 CT、脳血流 SPECT、脳 DAT、心筋 MIBG など)
- ・診察所見、血液、尿などの検査データ
- ・治療方法

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後、研究完了報告書を提出した日から 10 年が経過した日までの間、札幌医科大学神経精神医学講座内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、この研究に使用した情報を将来別の研究に使用する可能性はありません。

7) 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

札幌医科大学附属病院 病院長 土橋和文

8) 研究結果の公表

この研究の結果は学会や論文で発表します。その際も氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータは一切含まないようにします。本研究で得られたデータは 2027 年 7 月 1 日以降から利用を開始します。

9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2027 年 6 月 30 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続きをして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じるこ

とはありません。

ご連絡いただいた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承ください。

<問い合わせ>

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学医学部神経精神医学講座 氏名：河西 千秋

電話：011-611-2111 内線 35180（平日：8時30分～17時30分）

011-611-2111 内線 35240、35250（夜間、休日、時間外）

ファックス：011-644-3041

電子メールアドレス：chiaki.kawanishi@gmail.com